

令和5年度宮城県石油コンビナート等防災訓練

令和5年10月19日（木）、塩釜地区石油コンビナート等特別防災区域を会場に令和5年度宮城県石油コンビナート等特別防災訓練が行われました。

宮城県内陸を震源とする地震が発生、塩竈市で震度6弱を観測、施設から危険物が漏れ出し、その後発生した余震で、屋外タンク貯蔵所から火災が発生したとの想定で実施され、県、市、警察、海保、自衛隊、消防をはじめとする関係13機関が参加しました。

訓練は、住民に向けた広報訓練に始まり、事業所による初動対応訓練、関係機関による現地防災本部設置運用訓練等が行われ、屋外タンク貯蔵所の火災防ぎょ訓練では、消防関係3機関による、高所放水車、大型化学車等、総勢9台による一斉放水訓練が行われました。

海上訓練では、海に漏れ出した危険物（油）を攪拌（かくはん）するため、消防艇「さくら」による放水も実施されました。

今後も引き続き各関係機関との緊密な連携を強化し、石油コンビナート等特別防災区域での災害対応力の向上に努め、地域の皆様へ更なる「安心・安全」を提供できるよう努めて参ります。



現地防災本部（関係機関集合）



屋外タンク貯蔵所火災防ぎょ（一斉放水）



消防艇「さくら」海上放水攪拌（かくはん）



閉会式



お問い合わせ先

塩釜地区消防事務組合消防本部

警防課消防係 ☎022-361-1620